

Indonesia Weekly

2020年10月26日

(対象期間：2020/10/19～2020/10/23)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年10月23日)



【株式市場】

週初は中国の経済指標の改善や、米国の追加景気対策法案の協議に対する楽観的な見方などを背景に、株式市場は上昇しました。しかし、週の半ばにはリスク資産を手じまいする動きや、たばこ税の増税観測などを背景に、下落に転じました。週末にかけては国内投資家の買い戻しが優勢となり、週間ではやや回復となりました。25日までを期限としていたジャカルタの大規模社会制限の緩和措置は11月8日まで延長されました。

2020/10/16	2020/10/23	変化率
5,103.41	5,112.19	+0.17%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月23日)



【債券市場】

週初から海外投資家による資金流入がみられ、10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。20日に行われた定例の国債入札では応募額が前回より回復し、発行予定額（20兆ルピア）を大幅に上回る32.75兆ルピアの発行となりました。入札後の流通市場でも投資家の旺盛な買い需要が見られ、21日も好調な入札結果を受けて利回りは低下しましたが、翌週の連休を前に22日と23日は様子見ムードとなりました。週間では利回りは低下しました。

2020/10/16	2020/10/23	変化幅
6.742	6.609	-0.133

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月23日)



【為替市場】

債券市場に海外投資家からの堅調な資金流入が見られたにも関わらず、翌週の長期休暇を前に月末需要が前倒しされたことなどから、ルピアの上値は抑えられました。週間では、対米ドルでは上昇しましたが、対円では下落しました。なお、新オムニバス法に反対するデモが続いているものの概ね抑制されており、市場への影響は限定的となっています。

2020/10/16	2020/10/23	変化率
0.7141	0.7131	-0.14%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更される場合があります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。